

銀漢亭日録



伊藤伊那男

3月8日(火) ▼結婚記念日。四十一年前となる。「若狭」主宰、遠藤若狭男さん、ふらんす堂の現代俳句文庫の解説に、二〇〇八年に書いた小生の「若狭男論」を転載したいと来店。どうぞどうぞ！

「火の会」欠席者多く、私を入れて六人。店も全体閑散。

9日(水) ▼十一時、衆議院第一議員会館。店のお客のT代議士が国会を案内して下さるとのこと、井蛙、いづみ、小石さんと訪ねる。先生の部屋でお茶を戴いたあと、国会内を先生自ら案内してくださる。もしかしら修学旅行で来たのかも知れぬが、全く記憶無く、重厚な建物に圧倒される。秘書の方が沢山記念写真を撮って下さる。昼は議事堂内のレストランで寿司を御馳走になる。ビールをなんと七本ほど空けてしまう。あと、参議院の委員会の傍聴。麻生、石破、高市、菅、丸川氏、間近にす。戻って「梶の葉句会」選句。「きさらぎ句会」あと八人。「月の匣」水内慶太、夏緒さん。

10日(木) ▼風邪気味、喉がおかしい。桃子から葉貰う。十六時頃、兄夫婦が店へ。自家製のハム、ベーコンを土産に。五月末で医院を閉めて、陣馬山の近くに畑を借りると。庭に蜜蜂も飼うと。自然酵母のパンも焼くと。清水佳壽美さん、昨日、「梶の葉句会」に出て、今日は靖国神社と国会巡りのはとバスに乗った帰りに寄って下さる。明日は鎌倉、土曜日は「銀漢本部句会」出席と。閑散にて店閉める。

11日(金) ▼あの3・11の日。寒い。同じ金曜日。全く予約の無い日であったが、購読会員の赤羽良剛氏、明大大学院の佐藤さん、と。柚口満さん、水内慶太さんと「月の匣」編集部。竹内宗一郎さんと岡山の黒岩君など。風邪治らず。柚口さんによると、朝妻力さん東京から戻った後、喘息で入院と！

12日(土) ▼十時、発行所「運営委員会」三省堂地下のレストラン「放心亭」でロールキャベツの昼食。午後、湯島の「全国家電会館」にて「銀漢本部句会」五十八人。あと、「はなの舞」にて親睦会。風邪に

21日(月) ▼「銀漢」五月号選句終了。午後、神保町、店の清掃。若干の仕込み。祖師ヶ谷大蔵駅に降りて二軒ほど。酒がこたえる。

22日(火) ▼「ひまわり館」にて「萩句会」選句。仕込み中、文化放送の「大竹まことゴールデンラジオ」を聞いているが、その最中、店の電話が鳴り、出ると「大竹まことゴールデンラジオ」の作家の山田ですが、大竹発見伝・ザ・ゴールデンヒストリー」のコーナーの取材にお訪ねしたい」と。何とも妙な話。店、客三人というひどい状態。二十一時に閉める。新宿で少し……。

23日(水) ▼「雛句会」十三人。その他、賑やかに。事業部、「伊豆吟行会」の申込者の返信作業。約四十名と。今週は、日帰りで下見に行ってくれている。

24日(木) ▼第二十二回「全国俳誌協会コンクール」の選句、応募八〇二句あり、三十句選んで送付。寒さ戻る。中川さん来てくれて整髪。十三時、文化放送の構成作家・山田睦美さん来店。二時間ほどインタビューを受ける。四月末位の放送と。十九時より、今泉礼奈卒業祝いのパーティー。何と三十五人。三句出し句会。題は「紙・水・卒業」。「慶大俳句丘の会」句会あと六人。遅くに来店した水内慶太、鈴木忍さん他と礼奈を囲み「大金星」……あ、また……。

25日(金) ▼小中学校の同級生と新井先生の七人が東京見物と「銀漢亭」訪問ツアーを組んでくれたが、幹事の小松原君の夫人が急逝とて中止の連絡を受ける。合掌。国会議員のT先生、この週末は親類の集まりがあり、地元へ帰らないので、ちよつと時間ができた、と寄って下さる。「金星句会」あと四人。

26日(土) ▼「銀漢」誌の原稿書き継ぐ。駅への道、桜ちらほら。十三時、御徒町の吉池にて乾物仕入れ。十四時、日本橋「鮎の与志喜」で「纏句会」。十五人全員揃う。あと、こうなご焼、桜鯛あんかけ(題が桜鯛)、飯蛸煮、握り、酒は「立山」。店に仕入れ品納めたあと、「大金星」。「そして京都」の最終原稿のチェックをしながら酒。二時間程居たか。

27日(日) ▼龍正君、昨日から信州へスキー。莉子、二週間のスキー

て不調。戻って二十一時には就寝。

13日(日) ▼品川発八時前の京浜急行に乗り、三崎口駅。「芝句会吟行会」に誘われたもの。伊東岬さんの出迎えを受け、ご自宅、伊東ツバキ園へ。二百数種類の椿があり、説明を受ける。計十二名で、そのまま城ヶ島へ。鮎井、海岸の散策、白秋碑まで。渡し舟で港に戻り、「みうら・みさき海の駅」の上の部屋を借りて句会。あと、海南神社、本瑞寺の松本たかしの墓、岬さんの予約で「くろは亭」の鮎料理。鮎の髓、かま、卵などなど。最後、しらす丼。ご亭主に請われて色紙に「鮎喰ふ話に釣られ三崎まで」。風邪抱えたまま往復の電車こんこんと眠る。二十二時前就寝。

14日(月) ▼雨。風邪、快方へ。店、「演劇人句会」九人。他、閑散。寒い雨。

15日(火) ▼発行所、鳥居真里子さんの超結社句会あと四人店。国会議員T先生。金井さん、洋酔さん、酔馬さん、羽衣さんなどカウスター賑わう。

16日(水) ▼「三水会(高校同期)」六人。今泉礼奈さん、明日までにてアルバイト先NHKの方、「南風」の方、国会議員のT先生、池田、清人、敦子、文子さん……その他。久々、賑やか。あと、郷里の先輩・今井さんから誘われ、礼奈、小石さんと「大金星」。「スウォッチ」の時計ついに壊れる。「ビクトリノックス」の赤を入手。

17日(木) ▼十六時、「井上井月顕彰会」メンバー五人。「井月忌の集い」の反省会。今泉礼奈さんアルバイト最終日。惜しむ仲間が集まる。人気者！「銀漢句会」あと十八人。

18日(金) ▼発行所「薦句会」選句あと四人店。池田のりを、麒麟夫妻、BSテレビで私を見たという方が訪ねて来て句会を見学したいと……さて、テレビに出た記憶無いのだが……。

19日(土) ▼休養日。寝たり起きたり選句したりテレビを見たり。夕飯は家族で葉膳鍋など。

20日(日) ▼小学校終業式あと家族は信州へスキーに。莉子は合宿で数日前から先行。酒抜く。

ツアーから戻る。亮介、ダンス発表会、光っていたと。夕方、杏一家来て食事。

28日(月) ▼彗星集評、三代川さんに送り、五月分原稿終了。店、金融会社時代の友人三人。五月の同窓会の打ち合わせ。あとは閑散。二十一時過、閉めてK店。大将と久々、料理の話などとしてゆつくり過ごす。帰宅するとポップコーン「ペント」で大成功した社長夫妻来宅中。

29日(火) ▼華子ダンス発表会。店超閑散。包丁で小指深く切る。二十一時過ぎ閉めて、「ふくの鳥」。龍正君、スキーから戻る。

30日(水) ▼トヨシマクリニックにて区健康診断。血圧、家で計るより低く、正常値！あと成城外科で小指見て貰う。先端部、爪を含めて三分の二ほど切れたが縫わずにテープで処置可能と。不幸中の幸い。小澤征爾さん蟲眞の「増田屋蕎麦」にてかき揚げせいろ。真っ白な蕎麦。旨い！店、「聞会」八人(句会)。「春耕神保町句会」(ひまわり館)あと八人。対馬康子さん現俳協会議あと中村和弘「陸」主宰、現俳協事務局長・水野二三夫さんなど。いわきの古市枯声様逝去と聞く。

31日(木) ▼眼科健診OK。店、鈴木忍さんママの日。学芸みらい社の青木さん他、出版関係者の方々。鈴木真砂女の甥の宗男さん、水内慶太さん。

4月1日(金) ▼家族、龍正君の誕生日に合わせて軽井沢へ。店、野村證券時代の同期四人。今頃になって一人は離婚、一人は別居。ああ、人生に変遷あり。「大倉句会」あと十五人。

2日(土) ▼店、「OH! 花見句会」。折しも花は満開。超結社で四十名集まる。兼題五句の句会あと、二句出し二回。酒や肴、皆さん持ち寄って下さる。幹事の朽木直さんの采配有り難し。あと、朽木、一斗、井蛙、いづみさんと「大金星」。華子、带状疱疹にて急遽軽井沢から戻っている。

3日(日) ▼さすがに疲れあり。「春耕同人句会」は休むことにして休養の日。グアム島の秋子さんと長男来て泊まり。夜、葉膳鍋など。